

阿南っ子



由布市立阿南小学校（阿南幼稚園）

学校通信 第 43 号

平成30年2月2日（金）

文責 校長 阿部 宰士

**あっという間に月日が過ぎていきます！
今、阿南っ子たちは何に取り組んでいるのでしょうか？**

◇ **1 / 30（火）の朝の活動は、健康・安全委員会が保健集会を開催してくれました！**



健康・安全委員会の人たちが保健集会であつかつてくれたテーマは「インフルエンザ予防」でした。新聞やテレビのニュースは、毎日のようにインフルエンザの流行を伝え、県下の各学校での学年・学級閉鎖についても、かなりの数が伝えられています。

しかし、阿南小学校では、幸いにしてインフルエンザは流行していません。とても素晴らしいことです。今はまだ、阿南小のまわりでは、インフルエンザウイルスの増殖はくいとめられているのだと思います。

健康・安全委員会の人たちは、集会の最初に「つかみ」で替え歌（振り付き）を用意してくれたうえに、「インフルエンザウイルスはどんなふうにして私たちの体に入ってふえるのか、それを防ぐためにどんなことに気をつけたらよいのか」を紙しばいでわかりやすく教えてくださいました。

教えてくれたことを大切に、これから先も、阿南小でインフルエンザが流行することがないようにしていきたいと思います。健康・安全委員会のみなさん、ありがとうございました！

健康・安全委員会のみなさんが
教えてくれたことは



◇ **2 / 1（木）の4時間目には、「給食について考える会」を実施しました。**



・由布市の約3000人分の給食は、大きな釜をいくつ使って作っているのだろう？ →（ ）

・約3000人分のマーボー豆腐を作るには、いったい何丁の豆腐がいるのだろう？ →（ ）

1 / 24～30の「全国学校給食週間」にあわせて、阿南小学校では、毎日の学校生活の中で当たり前のように食べている「給食」について、あらためて見つめ直して考える場を用意しました。（クイズ、掲示、通信等）

そして、そのしめくくりとして、2 / 1に「給食について考える会」を実施しました。由布市学校給食センターから伊藤京子先生と福泉真琴先生をお招きし、給食センターのようすや、給食の材料と五大栄養素の関係について話していただき、子どもたちから、感謝の気持ちを書きこんだ寄せ書きをプレゼントしました。

当たり前のように毎日食べている給食ですが、そこにたくさんの人の思いがこめられていることを、決して忘れてたくないですね。

◇ **2 / 1（木）の5時間目には、「新入児の体験入学」を1年生のクラスで実施しました。**



◇ **2 / 2（金）の昼休みから、図書委員会の人たちが「読み聞かせ」をはじめてくれました！**



図書委員会の人たちが、自分たちで考えて、図書館で「読み聞かせ」をはじめてくれました。

自分たちからアイデアをだして、すすんで活動していくという素晴らしい姿を見せてくれています。